

Press Release



詩と雲 vol. 7

永井宏ポエトリーリーディング 開催のお知らせ

神奈川県葉山にある自身のアトリエや、大阪星ヶ丘で詩を書くワークショップを開く美術作家・永井宏氏のポエトリーリーディング「詩と雲」をbeyerにて2009年11月23日（祝）に開催いたします。
今回は、2009年10月に毎日書き続けた詩を、全て読むという試みを行う予定です。

23 November mon 2008
18:30 open 19:00 start

次回開催は2010年1月の予定です。

永井宏氏について

詩人、美術作家。BRUTUSなどの雑誌編集者を経て、1992年SUNLIGHT GALLERY (1992~1996)を葉山に設立。SUNLIGHT GALLERYは、身の回りの物事や暮らしから生まれる言葉や表現を生み出す土壌となり、数々の展示、イベントが行われ、小山千夏、根本きこ、堀内隆志など、多くの才能が集まった。関西でも「文章は誰にでも書くことができる」という考えのもと、2000年から文章のワークショップが開かれ、その考えは、SEWING GALLERYや出版社BOOKLOREといった、新しい動きとして受け継がれている。

2008年夏、監修を手がけた【ボタンとリボン】が発売、10月には詩集【ブックリ・チッカリ・ピポポドゥ】（共に六耀社）が発売。2009年7月、BOOKLOREより作品集「ラルフ・マクテルの川を下っていく歌」を発売。また、2010年初頭、beyer・BOOKLORE企画による初のCD作品を発表予定。

【詩と雲】について

【詩と雲】はbeyerにて今後定期的に行う永井宏のポエトリーリーディング。毎回朗読される詩は、作品制作の過程を伝えるために書き下ろされたものである。
下記は9月に行われたイベントの際に、【詩と雲】をイメージして書き下ろされた詩。

僕は椅子に座って
誰かに話しかけるように詩を読む
その小さな店には
数人の客がいて
僕の声をじっと聴いたり
話に微笑む
僅かなことを始めたかったのだ
自分がそうしている姿に憧れを持ったのだ
2ヶ月に一度ほど
静かな時間を描き出す
騒ぐのではなく
自分なりの時間で包み込む
そんな試み

beyer

bookstore
plus
library.

大阪市天王寺区玉造元町14-25
tel 06-6625-8915

<http://www.beyerbooks-pl.us>